



# LIFE LONG SPORTS

大阪府生活文化部 生涯スポーツ振興課 平成14年2月発行

## 生涯スポーツ社会づくりへの提言 「スポーツ・ボランティアとは？」

神戸大学発達科学部 教授 山口 泰雄

新しいスポーツ文化の享受形態として、「ささえるスポーツ」、すなわちスポーツ・ボランティアが注目されている。長野オリンピック(1998年)においては、約44,000人のボランティアが大会の成功を支え、その活動が国際的にも高く評価された。地域スポーツクラブや地域スポーツイベントも、ボランティアの力が集まらなければ成功は望めない。

スポーツは、もともと自由時間に生まれた“自発的な行為”(voluntary action)によって生まれた人類固有の文化である。近代スポーツは、18世紀から19世紀にかけて英国で生まれているが、ヨットやクリケットなどにおいては、愛好者が自分たちで倶楽部(club)を設立している。スポーツ競技団体は、現在でも、ボランティア・アソシエーション(voluntary association)と呼ばれており、まさに、自発的な行為としてのスポーツを運営する団体も、ボランティアが中心であったことが読みとれる。

スポーツ・ボランティアとは、『地域におけるスポーツクラブやスポーツ団体において、報酬を目的としないで、クラブ・団体の運営や指導活動を日常的に支えたり、また、国際競技大会や地域スポーツ大会などにおいて、専門能力や時間などを進んで提供し、大会の運営を支える人のこと』を意味している。

### Contents

おおさか生涯スポーツコンベンション基調講演  
生涯スポーツ指導者養成講習会  
なみはやスポーツ振興基金  
府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル事業報告  
スポーツ振興くじの助成概要  
地域生涯スポーツ推進協議会  
障害者スポーツ  
スポーツと体力年齢  
2002FIFAワールドカップ  
モッピークラブの活動



21世紀の社会においては「社会貢献活動」として、トップアスリートやスポーツ団体によるボランティア活動も期待される。また、スポーツクラブや団体が自立するためには、スポーツ・ボランティアの存在が鍵となるだろう。

Vol.9